

作成年月日：2021年3月29日

## ご報告

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関へ提供し実施していますが、本来2018年2月に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、事務手続きの不手際で遅れてしまいましたこととお詫び申し上げます。なお、すでに研究は終了し研究成果の公表となりますので、データの削除等ができないことも重ねてお詫び申し上げます。下記のご案内に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、久留米大学病院臨床研究センター 電話：0942-65-3749（直通）（対応可能時間 平日9:00～16:00）までご連絡ください。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

### 【研究課題名】乳癌術前化学療法におけるアブラキサンの有用性についての大規模統合解析

### 【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

岐阜大学医学部 腫瘍外科 二村 学

東邦大学医学部 社会医学講座医療統計学分野 大庭 真梨

国立病院機構大阪医療センター 乳腺外科 増田 慎三

診療情報等の提供先：一般社団法人 JBCRG 事務局

### 【研究分担施設・研究責任者】

- ・久留米大学医学部外科学講座 唐 宇飛
- ・筑波大学乳腺・甲状腺・内分泌外科 坂東 裕子他

### 【今回の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2010年7月から西暦2016年12月までの間
- 2) 受診科：久留米大学病院乳腺・一般外科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：乳がんと診断された患者さん

### 【診療情報等の項目】

診療情報等：性別、化学療法開始時年齢、閉経状態、全身状態、臨床病期、化学療法 等

授受の方法：☑郵送・宅配 ☑電子的配信 ☐直接手渡し ☐その他（ ）

### 【研究目的】

上記の診療情報を使用し、乳癌術前化学療法におけるアブラキサンの有効性についての解明を目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後からすでに終了

【利益相反に関する事項】本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【当院責任者】久留米大学医学部外科学講座 教授 唐 宇飛

電話：0942-31-7612（直通）（対応可能時間 平日9:00～17:00）

研究番号 17290